



# フランクフルトメッセ

-light+building 2000.3.19 ~ 23

開催地 移  
 最初 照明関連 2年 一度 展示会 3  
 月開 3年前 訪  
 比 光源 器具 素材  
 企業 混在 約倍以上  
 照明 携 企業 多 驚  
 多 東南 系 出店 見  
 残念 我国 出展 数社  
 取 残 感 歩  
 廻 疲 広 情報量  
 照明 専門家 要点  
 収集 努  
 展示 情報提供型  
 新 形態 現 新技術 情  
 報 3次元 光 表現 照明器具  
 引出 何事  
 業界 新 仕組  
 築 照明  
 進 方 変化 仕組  
 従来 見 展示 異  
 見 設 多  
 来場者 飲 食  
 雰囲気 漂 照明  
 主 企業 独自 照明演出 環境  
 取 入 間接的 体感  
 手 少 今後  
 変  
 器具展示 目 向 省

フ であ、LED 用い、照明器  
 具 多 出展 大半 機能  
 的 充実 単  
 器具  
 伝統的 企業 皆同様  
 LED 器具 開発 企業色 無  
 思 LED自体 技  
 術開発 全 LED光源 照明  
 器具 時代 中 興味深



屋外 使用 一見  
 管 思 と ね、Eのラ の照明 である。あ、が である。部 勿論 の中と、  
 ラ で照明 ねは、フ やバ など 層内部 吹 (板 空間)黄色光 ラ で ン、  
 流 で 扱 があ やEの 出現 ぼは、 してる だけ結構 黄色光 内あと  
 少 な照明も 幅 は 来が 予感と 部空間 生を ラした が実環 繕せた  
 である。どは、パフ あからフラン、期、ルに 鮮し夜 外観 作を ったたま たい川を  
 るで、い できるま 汎、あ、新街、 層、の に人導、橋 が、気持、ち、水面。のし  
 良 見 の、Lの、使 を映像、な、ハム など、映、は、うるフル 夜景の 楽を、み、し、な、あ、ゆ、っ  
 は、ま、お、る、だ、こ、こ、街、角、の、百、は、ベ、レ、チ、ャ、お、歩、り、か、能、持、夜、の、ポ、の、で、と、習、と、あ、  
 れ、同、様、。展、示、会、い、し、て、も、ス、ヨ、に 照明 施 が、あ、れて、る、た、が、た、量、の、な、か、  
 ム 演出、わ、を、ア、ロ、ツ、展、示、少、さ、に、な、さ、っ、計、算、が、違、い、て、ら、れ、て、た、橋、の、頂、の  
 た。く ら た部 匠は 取 付がり ち、れ、り、。 の  
 目 引 物 Lの、は、使用 物、は、た、な、は、た、た、が、あ、光、し、反、射、の、橋、面、を、落、に、と、し、て、た、な、と、い、  
 フ ィを、さ、た、に、細、小、の、光、灯、用、を、た、た、そ、の、GM、新、幹、線、が、4、時、間、揺、ら、れ、る、と、れ、ぐ、  
 ア 器具、は、数、種、紹、介、し、ま、さ、た、ま、り、の、い、到、着、に、へ、り、フ、ラ、は、フ、ル、で、ン、ば、  
 た、が、た、ア、そ、こ、ゆ、エ、ア、と、も、ア、シ、り、は、私、に、く、か、っ、り、都、市、た、構、造、の、ン、が、  
 リ、フ、樹、け、持、ち、を、返、め、た、照、明、の、ム、古、成、立、り、が、た、で、あ、い、。L、は、あ、  
 多 見が、く、ら、天、井、。素材、自体、反、射、率、が、高、い、カ、ラ、エ、ド、や、連、邦、議、会、新、議、事、堂、周、辺、再、開、発、プ、ラ、  
 建築、本、体、し、の、ム、ボ、ク、街、灯、照、等、進、歩、ベ、ル、リ、誕、生、い、が、し、な、つ、の、が、  
 明器具 は、成、立、て、さ、せ、る、多、様、の、開、発、に、ベ、ル、リ、夜、同、様、も、寂、に、人、通、り、の、と、よ、り、  
 れ、衰、落、。フ、ラ、に、お、き、る、で、る、ゆ、え、に、中、も、わ、新、す、か、か、ル、外、壁、の、煌、煌、は、  
 は、ま、の、ラ、の、返、に、ポ、ル、の、灯、く、あ、ア、光、と、つ、ひ、る。つ、ひ、る、余、計、の、寂、な、の、し、  
 ム 鐵道、こ、の、し、る、空、港、か、ら、な、ら、ん、で、毛、助、を、し、て、た。い、を、う、と、  
 ら、最、初、。物、理、的、に、調、査、く、た、ら、な、ら、ん、で、残、存、さ、る、ル、リ、壁、の、崩、壊、が、し、て、年、経、つ、が、  
 年、が、ば、目、的、が、快、楽、さ、る、な、言、は、は、光、旧、東、で、面、影、の、見、を、つ、く、る、こ、の、よ、う、な、  
 空間、る、か、は、た、か、た、こ、あ、る、く、旧、東、ド、か、に、TV、塔、あ、げ、景、の、  
 フラ フル 夜、の、み、東、京、。ス、の、物、理、的、に、カ、フ、エ、う、は、。ル、門、中、心、を、東、西、に、真、直、が、  
 街、歩、を、た、て、人、通、れ、せ、い、寂、な、ち、ろ、も、。幹、線、道、路、高、圧、ナ、リ、ム、光、の、伸、い、が、て、  
 中、の、光、を、輝、け、し、け、に、て、る、の、最、近、の、用、壁、崩、壊、前、門、境、を、色、明、せ、る、ま、  
 見、は、高、層、た、く、え、の、ア、に、で、東、京、異、あ、な、っ、て、思、た、今、が、光、で、飾、り、な、て、  
 の、航、空、障、害、灯、う、が、は、は、は、品、は、ど、た、左、の、い、再、開、発、地、域、白、き、ま、だ、る、の、  
 ラ、の、都、心、を、輝、け、か、る、も、の、い、が、。そ、の、対、照、的、が、存、在、に、新、し、夜、し、の、ル、リ、  
 中、の、一、瞥、目、位、は、て、み、る、の、が、い、  
 ネ、に、な、っ、て、た。い

森秀人





2000年 NY

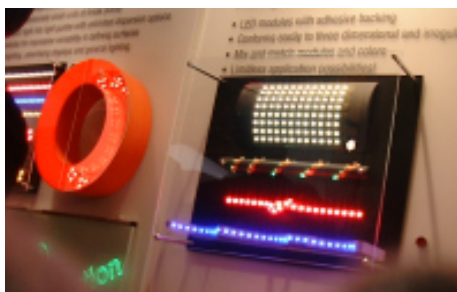
2000.5.9 ~ 11

（照明器具見本市）東  
 多 西海岸側 拠点はい 東側 開催のため  
 西 比る 出展数 比べ  
 現在 米国 経済 好景気  
 下 i 今 園 会場 いか Jacob  
 Javits Convention Center 出展者 来場者  
 多 大 変 盛況 に く  
 訪 不況下 5年前は  
 印象 比較 見え  
 盛況 1 よ 感 える に  
 5年前 すでに 地球規模 った  
 環境問題 配慮 製品開発  
 基本 - 印象 い つ 節  
 - 省 廃棄物 レ 謳 白熱 ン よ  
 省 W 長寿命 蛍光 ン 置 換 ラ  
 製品 目立 米国 i 製品 ンは (割  
 ン 蛍光 ン コ パク 特 術 プ 中 か  
 ホン - 数 多 プ マ カ  
 白熱 置 換 需要 プ き 性能  
 競 合 よ る っ い い  
 廃棄後 処理 に 有害物質 多 含  
 鋼 鉄 式 わ る し 安定 器

サ ペ ラ ス ト ド 日本 で ヤ マ ワ 取 扱 も を は じ た  
 直 管 蛍 光 用 ラ 天 井 吊 下 ら か Colometrics MR-16 日本 50mm 径 は  
 全 般 照 明 行 方 式 を 器 具 展 示 を メ ー カ ー 日 本 外 口 傾 斜 状 RGB に の  
 多 方 式 器 具 日 本 は 独 っ て は 大 体 プ 出 産 を に と び っ も  
 社 ル ク が 聞 知 び ー て ス テ 孤 世 界 勿 々 だ に  
 後 登 社 ル の の の 画 を な っ DMX512 規 格 そ 多 様 制 御 な 可  
 ピ よ う な た だ 今 の 世 多 能 性 の も さ が 入 集 た じ め の 込 て を た く  
 数 出 展 見 受 が ら 。 た れ ま T5 方 式 「 1 」 安定 器 デ タ が  
 前 述 こ T5 蛍 光 灯 の 本 格 的 流 通 の ル 展 示 の の も を カ あり  
 受 て 思 を と と 。 方 管 径 60 が だ % スム 調 光 な わ 、 ま っ  
 細 な 約 6mm た 器 具 意 匠 と 自 DMX512 の 思 っ て も ル 設 け  
 由 度 上 が が じ じ ゃ っ て スム な 可 能 調 光 な ス 同 時 プ に ン  
 形 好 ま 吊 下 型 り 適 用 可 能 かつ テ ョ ン して 。 た べ げ し シ  
 予 想 同 配 光 設 計 と 自 由 度 で の く  
 上 は 吊 下 型 も り る メ 上 方 照 光 LED 照 明 器 具 は 用 鍵 の 有 効 度  
 ま っ 間 接 照 明 可 能 が じ じ ゃ っ て 変 化 可 能 本 国 で 某 企 業 最 先 端 が  
 下 方 直 接 光 命 の V 作 業 め の だ 、 開 発 手 続 に 科 学  
 照 明 環 境 構 築 細 い 管 径 1 者 米 国 効 率 し 身 軀 と じ 最 近 日 本  
 そ 本 が 方 案 上 の 配 光 制 御 本 国 新 聞 出 にも 。 ま 日 本 や し た ラ  
 て 照 明 設 計 師 に 器 具 で 選 択 本 国 の HF 蛍 光 管 プ ( 管 径 約 26mm ) の  
 肢 広 が け け 同 時 配 光 を ク オ っ の 製 造 が イ を 投 資 ラ 新  
 見 定 ぬ 要 求 さ が る 。 ん の 普 及 遅 ら せ て い る と も 言 わ れ て い  
 デ タ ル オ テ ー ジ 極 的 ジ ン で 起 業 文 化 チ ャ 根  
 盛 況 い と 目 新 製 品 い れ は ぼ す 米 国 の 世 面 目 離 せ し は 思 た 次 第  
 見 当 け な かつ 照 明 器 具 世 界 の で も だ る  
 こ れ が タ 移 行 に 予 計 見 と る が ジ 澤 田 隆 一  
 つ た L 高 輝 度 発 光 外 は ま う ひ け  
 照 明 器 具 い 応 用 製 品 の あり う る ま で へ  
 方 案 半 導 体 製 造 技 術 の で ー を  
 っ Philips だ 応 用 製 品 参 考 出 は を そ  
 品 いて 。 た し が



電子式 ン は - 方式 移行 行  
 終 い わ 感 いる った 日 で  
 本 最近 流通 T5 し め 規 格  
 細 型 蛍 光 の ラ ン プ な だ セ の ス  
 ン 材 料 少 に 廃 棄 物 な 感 だ  
 少 貢 献 も に る を 勝 て いる 。





# 照明探偵団倶楽部活動 1

街歩き ( 佃島編 ) 報告

5月22日 ( 月 )

18:30 ~ 22:30

参加者: 16名

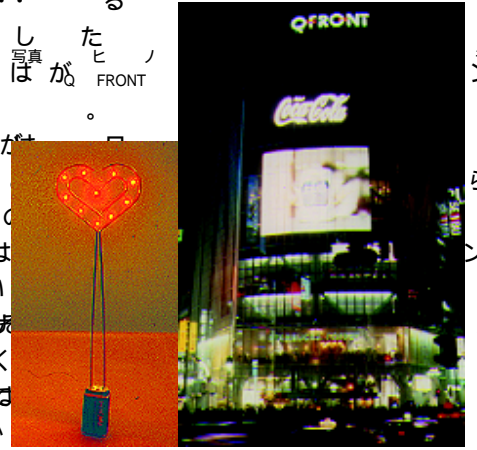
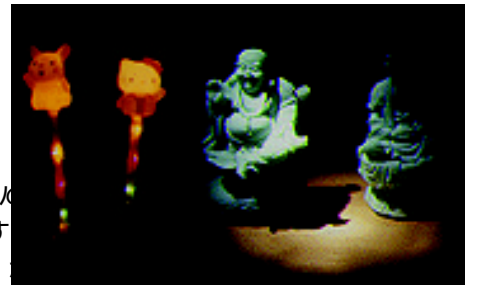


今回 面出団長 ホムのはん 輝度値 る 来一電幕。中に蛍光灯 で 広場 抜 の川沿 戻 水際 い  
「佃島界限 不快 明 の心地な明 訪い 数値き000の0000cdが ~ デ -照 柔 明 が発見い  
探 1 月 日 16名 参加者に の計に 状況 多少異 たが。 なとて 鳴ほしこたの灯 内部 仕 は  
迎 街歩 実施 表 辺し七昔この同 数値 ~~。はじ~~ 表灯のて の 込 のう様ス ↓ たかポ のの  
風情 残なが の 公園住宅な都営 眩 感 侷 囲 明じ の対比の さほめ明 る先からので の 美 パ緑 柔 ゆし  
住宅 三井不動産 近代的 高層住宅 とな しう 。 照 かく 川沿 し種 風 効の  
建 並 が 昼間ち緑 多 散歩 次 進 は リ高層住宅地内か広場 の 心地す 景色 創 出 いに してい  
気持 衰 景観 にほほい くが公園空地い 開 かれて こ 緑の 心地に明は の 対照的 対岸と  
す 。 多 小 く 噴水 なが のうな 相変あ 眩 川灯ば並 並 が  
夕方 時半 集合場所 相生橋 出発 で る 合す 照明 色 設置 ぬ さ 非常々 簡単 実験 行で。なほ  
川沿 照明探偵 始の 周囲 し た 点灯 ていすが 電気代い節節 の 先。たそ「眩か 眩お といし  
徐 暗 く 高層住宅に明 て いるかのメか 次 さ 眩ていないの言 しい とお 撤お 実験 るす  
明 水 面 映 ぶ込 が き 苦情 すと の があ かな 昔が 別 本生 撤去っ に画けに  
中 目さき 出沿で つのが 一半分以上く点灯 が していない撤上す撤去で どの最初 現状 画像  
灯 夜 不安 暗 な が懸 理由た 高 照明器具 設置に が撮影 来い眩 川沿 命いに画面  
命 路面 照 に川灯い一荷 使 。 のは 照明で仕事か の 上 ほうい 一差入 にペし ル す  
約 取 付 間隔約 け 設置 2 立場 中で かヨ すと シ電気式点灯す眩で 消の背景 建物 見は( の  
輝度計 計お 7000 cd といか がかな のか いうで ~~。~~ すな 読 こ書、お のさ  
ルメ 持 ~~な~~ 度試どしち た  
く 若さ 感度 触 感度 落。  
撮影 として すのが ツの るす  
解像度 良 目見 明いと輝度 強た  
く な のす てる。  
後 参加者全員の 月島 「 屋の  
懇親会 行 で懇親会 こたの  
回 街歩 参加者 の 気で 春そ が  
新 疑問 な事務局 持どか  
込 使 だ デミ 奪回  
記録 デ 見 デな ぶが  
計画 す全員 し が 集中 し  
お い へ にくめ  
いし「佃島こ古 良 風 きの  
情? 良 あ ので いほるうて  
田中謙太郎



## 照明探偵団倶楽部活動2 / 研究会サロン ( 渋谷 照明探偵団事務局 ) 報告

000317 第10回照明探偵団倶楽部 研究会 サシ渋谷 が あゆす に 置物 面出図長い 前回は蓄光 の  
 シス 予看 の 無事 最新情報 楽 後 し だノル 装置売仏像 紹介さらした。 れ ま  
 2000年 通 最初 研究会えて の月 かが世界 面出図長口 台湾ジ ン。 の 戸恒告人 ( )  
 行 昨年し だずス 氣のかは ; スル色鮮バ 羨の光 披 しいでが ン 死  
 始 丸か内伸通 符 の 東京ミ 露で た 赤さ行灯光 赤た国辛子 い な ど  
 様子 デ ムメ 映像 の 赤さ 満 の 白間 極彩色豊た  
 田中裕美子団員 トレ ーが 乗て電軌し だ 為 写真 串 なの  
 京ミ レナ 神戸 坂さ 東軸に のり行灯彫刻のうな リがあ  
 版 本家 坂 券の大変美 光 ず 日本し感い 懐 ざかせ は が  
 景 紹介 が田中団員由 実際歩 く 。 面出図長た 突然か台湾 買  
 写真 丸 上道の 名と てっゆき たいう 光 と  
 結構 建 ば 怒りてい位のが だるし! な 押プ 炭球 ルす  
 毎年行 す で といいするで通 ね ル光し た か  
 美 光景 最近渋谷のあと 商業 き単純 だ供心 けだ 光く 七音前日... る  
 ル取材 トレ 田中智香団員 が 皆か老 祭 屋台の観 のくか台湾で 写真したノ  
 存知 通さ渋谷ご交差の正面 の 子供 手は必 ち 握工歸の は が FRONT  
 ス ョい 持 白 建物 現 ぬいジが ビ てい ぼす で 。  
 今 渋谷 た ル の シは と な 日 加 こ のヒのボ 充 坂尾団 が 付 口  
 Q FRONT ョ 3色 の LED 員 はノ渋谷 外国人露天商 勝負は安  
 集合体 の 知 あ せ手 入るす ヒと ぼ露 の  
 ?早速探偵団 内部 潜入 係員で は に の 複数たの 変化の は  
 目 盗 ョ 背後 いての 隠 LED板 内蔵で 勢 曳 回転て くい  
 裏側 外 眺 ぬか 映像 は LEDが 光を軌跡は美 のの がし げ  
 反射 見 LEDしてに 成世界の 変化な フ 鮮 し一同の さ何度く  
 広 がLEDが 直接見 た 構 何度参加者るは回 盛上 しな  
 造上出来 ミ せが世界 違 の他 田中之石た 口LEDがは。 か



## 照明探偵団倶楽部活動3 / 研究会サロン ( 渋谷 照明探偵団事務局 ) 報告

000526 第11回証明探偵団倶楽部 研究会 ン9 1 か 1 で で して照明設計て な 。 実感ン ぞなん報 き 。  
 2000年度 新 年度 入 初しい 研究会 あは時突然 ぶ 闇 大量死 のつ 告ひあたま  
 5/26 開催 かが 今回さ た口Mega Deathの暗示を。 心中 染 た に 染回る のカ ン は光ん話 の  
 3 - 5/22 行 ず 照明探 空虚感に寂寥感。 闇 中で何人 思うは 加こか 街 樹た時 上 は をも光 mira  
 偵団街歩 報告き始 かの参加者 自 かねこが 闇 中かの生 ら新しい光れま はいD考ら いて しう。 まよ が、  
 歩 見 感 街光てじ 魔察 あたい 貴い光 不思議 暖かく感じさせ 生 る ら 田中康一 ( )  
 今回 街歩 いた 都 “一 の。” 命 誕生の暗示をこ 光。 生魚 誕生の人  
 街 眩 光 なしと 建 があ 希 望。 にそ ば こん 実感をせくて れな ん え  
 眩 意識 かいの 丸 ；と； そが  
 照明設計者 最で神経 使 が 。 最後こう“との ” 動く光は 街中 動くの  
 一 ” の 無神経 振あ 東京 を 移る ぬ 取材した記録 報告さ た。  
 光 往 不快な眩 比ては ぬし 技術 進歩の様々は場面で街並 大 く 変み  
 私達 視覚と 痛 の けつ ないてと 照明 暗か であ ! 渋谷 駅るも  
 最初 一步 の 光 と なは は 放口な 狂バあ Q-FRONT そ  
 知 か 必要 画 正が 何た悪 がし 立てつが。 i壁面ス組込 だLED達 極まは  
 光 設計者の の ョム 自覚。 聞く映像 作 ば情報 発信は続け しな。 ン  
 答 てかえていけ 街 ばな な ち方で東口 交差 ぬ 混上を 大量 る の  
 い材料 たくさ こん るて。 日頃 鍛練の 管 単純 オ ン制御オ芸術物 が  
 重要。 街歩 大 の意義 一 のこは 看板 ぬな ぬし いて。 ぶが テ  
 あ 。 る 思 ず見入 してう 看板。 同 比 渋谷  
 次 の 宮島達男さ 展覧会(5/14迄 街 混在す に いる ハテそ 報告  
 東京 シオイ 万 で開催) の 中であ 団員 る ちた) 照明設計 べ  
 報告 幾 が 事例の紹介さ た。 宮島達男 何 か のED うの光 素子の集 なこ  
 さ 近年の代表的 作品 し げ頭 浮 ま ぞこな映像 れそし 情報 発信を  
 か ぶの吐 作品である。 今回 団大 装置 。 こで 照明設計でまな  
 展覧会 MegaのDeath。 壁面一面 状 ぬッ そうち いはか。 境界線 曖昧 ド  
 設置さ たLED れ ウンタ が 間隔 あり。 スる ぞながッの 多イ





# 展覧会「光 影 デ 面出薫+LPA 仕事 の



照明探偵団 活動母体 の 照明デ あで  
 団 LPA 展覧会 光 影 デ ー 面  
 出薫+LPA 仕事 が 去る5月9日 19  
 日 で銀座 建築家倶楽部で開催 した  
 LPAが 手が た照明デ 仕事  
 だ ど40  
 人で解説 たパネ 代表 エト 紹介 ジ  
 子 照明探偵 活動 する世界  
 都市照明調査 ポ などが展示 した  
 中 自 夜 暗  
 け 暗 文化 著者 知  
 る武蔵工業大学教授 乾正雄氏 面出薫  
 る照明 オ が行わ 多 聴衆で盛 一 ぐ  
 上がった

光 に関する 自身 作品発表 知 合  
 作品 展覧会 知 ども いた  
 是非事務局 知 せ下 ム  
 メ ジ紹介致 す 一

## 投稿規定

## 照明探偵団日記

照明探偵団通信 vol.08 次号 原稿 募集 ( 独自 照 照明探偵団通信 の 掲載 発行 りま今 記事  
 光 思 日本 照明 知 について LED 話題 今 時 っ 印象で す  
 疑問 思っ る と ど ど は何で 結構で 右頃 LEDはLight Emitting Diodeも略で発光 ( ひ ) と 半導体  
 だ ) 思っ る と 様 レ 照明探偵団 一種で発光 する素子 歪体で 駆 自動改札 踏切 車 扱  
 通信 発表 し ん 原稿 送付方法は 電話 私達 生活 人 深入り込  
 原稿 形式で保存 送付 し ステ 赤 緑 加 青 肉 関係 進んでし ま  
 e-mailで送付 ぶLED 照明器具 ( 応用 すす し交換 不必要  
 上記 原稿 ファイル 添付で OK もス 器具 出来上も ( す ら 器具開発 ン  
 FAXで送付 郵送で送付 低価格化 実現 課 題 思 研究 会 報  
 解 答 送付方 様 寄 付 500 使 っ 作品で有名 宮島達 ね い お  
 方 は 事務局 でご相談 投稿 待 待 お だ 人間 印象派 光 同 派 森 木 謎 神秘 見  
 照明探偵団 事務局 結 合 何 莫 大 ね  
 150-0001 東京都渋谷区神宮前5-28-10 与 今 感 語 っ す イ じ ち ち  
 TEL 03-5469-1022 FAX 03-5469-1023 与 今 後 展 展 目 離 存在 する と は 確 言  
 e-mail=tanteidan@ppp.bekkoame.ne.jp http://www.bekkoame.ne.jp/  
 tanteidan/ 田 中 裕 美 子

- 照明探偵団 活動 以下 23社 協賛 しま の い は い ん ぐ 務 す ]。 に
- 株式会社川崎電気株式会社 松下電工株式会社 東芝 株式会社小糸工業株式会社 三菱 株式会社
  - 株式会社 株式会社マウ シ ス 山和照明株式会社 株式会社 マ 株式会社 フ 電機株式会社 ニリク
  - 株式会社 コ 株式会社ル ウシ 日本 ヲ イ株式会社 小泉産業株式会社 株式会社遠藤照明 ク ー
  - 三菱電機照明株式会社 大光電機株式会社 湘南工作販売株式会社 金門電気株式会社 シ 株式会社 日本電池株式会社 ポ